

令和 7（2025）年度 法学研究科博士課程前期 2 年の課程 入学試験問題（一般選抜）

(科 目 名)	知的財産法
問 1	特許法における「先使用权（先使用による通常実施権）」に関し、その制度趣旨と成立要件・効果について、
	学説や最高裁判決の見解にも言及しつつ、説明しなさい。
問 2	(1) 「二次的著作物」の概念について説明しなさい。
	(2) 著作権法 28 条に関し、いかなる解釈上の論点が存在するかを説明したうえで、当該論点に対する
	学説や最高裁判決の見解にも言及しつつ、いかなる解釈が妥当と考えるか、自己の見解を述べなさい。
	以上